（　令和　４　）年度　児　童　館　事　業　年　間　活　動　報　告　書　（07　京都市吉田　　）児　童　館

		活動名	実施回数	参加人数 乳幼児	小１～３年 自由来館	小１～３年 学童クラブ	小４～６年 自由来館	小４～６年 学童クラブ	中高生	大人	ボランティア 中高生	ボランティア 大学生	ボランティア 大人	合計	内容	成果と課題
子ども育成機能	基本活動	(2)遊びの教室活動 工作	18	3	11	266	1	42		1				324	隔月で3日間、簡単な工作を楽しむ（ブラ板、ぶんぶんゴマ、ハロウィンのポシェット、折り紙のクリスマスツリー、マジックカード）。新型コロナウイルス感染防止のため、物の共有を避けるよう配慮し、工作手順の用紙を作り、できるだけ個人で取り組めるようにした。	作るだけでなく、作った物であそんだり飾ったりできるよう内容を工夫した。 低学年と高学年が同じ物を作ったことで、工作手順の用紙だけでは伝わりにくいところがあったが、お互いに教え合う姿が見られていた。
		チャレンジ	20		10	297		43						350	隔月で3日間、伝承あそびや身体をつかう遊びなどにチャレンジした（けんだま、あやとり、卓球、ミニゲーム）。	けんだま、あやとりはチャレンジカードを作り、クリアできたらシールを貼るようにし、楽しみながら達成感を得ることができていた。
		(3)行事活動 夏休み館外活動	0											0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する。	
		児童館フェス子ども実行委員会	0											0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する。	
		おたのしみ卓球大会	1		7		2							9	卓球に親しみ、日頃の練習の成果を発揮させるよう実施した。学年別のリーグ戦ができるだけの人数ではなかったため、全学年の総当たり戦を行った。	卓球大会前に練習する機会を設けたこともあり、卓球クラブに登録していない子どもも楽しみながら参加できていたが、当日キャンセルや遅刻者が数名いたためスケジュールが大幅に変更してしまった。広報の仕方や、子どもの意識づけの改善が必要。
		クリスマス会実行委員会	0											0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する。	
		クリスマス会	0											0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する。	
		大そうじ	1			31		5						36	年末に来館児童で児童館をきれいにした。	役割分担をしながら積極的に取り組んでいた。
		たこあげ大会	1	2	9	4	1			6				22	凧を作り、鴨川河川敷で凧あげを行った。	保護者のお手伝いの方と共に、3年ぶりに実施することができた。
		お店屋さんごっこ	0											0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する。	
		避難訓練	11		12	375	0	51						438	毎月行い、火災・地震発生時における避難経路や避難方法を確認する。また、8月には左京消防署員に来てもらい、指導してもらう。9月には水害による避難の話を行った。	継続して実施することにより、防災意識の向上につながっている。
		(4)クラブ活動 なんでもクラブ	11				56							56	4～6年生の児童を対象としたクラブ。新型コロナウイルス感染症対策のため公共機関を使っての活動・クッキングは避け、館外活動は徒歩圏内で行った。	自分たちで工作・館外活動の内容を考え、楽しみながら取り組んだ。毎月4～5名が参加し、それぞれのペースで活動を楽しんでいた。
		きりえクラブ	23		11	26	3	1						41	小学生から大人を対象としたきりえに取り組む。新型コロナウイルスの影響で月1、2回・土曜日のみに行う。毎月異なる図柄を用意し、初心者でもカッターに慣れていけるよう、練習用の図柄も用意し、指導する。	例年初心者の練習日を設けたり、平日の取組も行っていたが、土曜日のみで行ったため、利用者に活動を知ってもらう機会が少なかった。
		卓球クラブ	22		64	39	8							111	毎月2回土曜日に、小学生・中高生と時間帯を分け実施。初心者にはラケットの持ち方から練習し、ラリーができる子どもたちは、自分たちでゲームをして楽しむ。	小学生の活動時間を1時間で区切ることによって集中して楽しむことができた半面、中高生以上の参加者がなかったため、広報の仕方や中高生が来館できる曜日などに行うなどの改善が必要。
		(７)思春期児童の活動支援 中高生ＧＵクラブ	12						5					5	毎月1回、中高生の自主的な活動を援助する。	年間通して、ほぼ参加者がなかった。広報の仕方や中高生の来館できる曜日や時間のリサーチ、内容の検討をしていく必要がある。
		合　　計	120	5	124	1038	71	142	5	7	0	0	0	1392		
	推進活動	(10) 地域を知る活動 防犯・交通安全教室	0											0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する。	
		合　　計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	子ども育成機能　合　計		120	5	124	1038	71	142	5	7	0	0	0	1392		

＊注　基本活動は，指針に基づき（２）遊びの教室活動（３）行事活動（４）クラブ活動（５）地域間交流促進活動（６）障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進（７）思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
推進活動は，指針に基づき（９）地域を知る活動（１０）移動児童館活動に分類して記入すること。
指定活動は，指定児童館のみ別途報告すること。

（　令和　4　）年度　児　童　館　事　業　年　間　活　動　報　告　書　（07　京都市吉田　）児　童　館

		活動名	実施回数	参加人数 乳幼児	小1～3年 自由来館	小1～3年 学童クラブ	小4～6年 自由来館	小4～6年 学童クラブ	中高生	大人	ボランティア 中高生	ボランティア 大学生	ボランティア 大人	合計	内　容	成果と課題
子育て家庭支援活動	基本活動	※ (1)乳幼児とその保護者を対象とする活動 ①乳幼児のクラブ活動 はとぽっぽクラブ	40	98						95				193	毎週火曜日に1歳半以上の乳幼児とその保護者を対象としたクラブ。歌・手あそび、絵本、体操、工作やあそびなど様々な取り組みを通じて、親子のふれあいや、子ども同士・保護者同士の友だち作り・仲間作りを支援する。	年度当初は登録人数が少なかったが、後半にかけてぴよぴよクラブから持ち上がりで参加してくれる方がおり、人数が増えて人間関係が広がった。
		②乳幼児のクラブ活動 ぴよぴよクラブ	39	268						281				549	毎週水曜日に1歳半までの乳幼児とその保護者を対象としたクラブ。ふれあいあそび・絵本・季節の工作など様々な取り組みを通じて、親子のふれあいや、子ども同士・保護者同士の友だち作り・仲間作りを支援する。	0歳児の利用が増えており、お母さん同士の交流を楽しみに参加される方が多かった。引き続き、お母さんのリフレッシュやお母さん同士の情報交換が進むような取組を行っていく。
		③乳幼児のクラブ活動 なかよしだクラブ	27	145						141				286	第2を除いた毎週金曜日に乳幼児の母親を対象とした母向け工作やエクササイズ、子育て講座などを行う。また、クラブを通じて、子ども同士・保護者同士の交流・仲間づくりを支援する。	母親のリフレッシュや交流に重きを置いて取り組んだ。参加者からは「自宅ではできない工作ができて楽しい」という意見など、好評だった。
		子育て講座 「おやこでリズムあそび」	11	95						83				178	毎月第2金曜日にリトミックの先生に来ていただき、乳幼児親子を対象とした音楽あそびを行う。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、10組の定員を設け、内容も物の共有や接触を減らす形で実施した。	毎回楽しみに参加してくれる親子が多く楽しく参加されていた。新型コロナウイルス感染防止対策として10組と定員を設けたが同じメンバーになりがちのため、申し込み方法を改善する必要がある。
		(2)家族参加を促す活動 乳幼児さん あそびにおいでよ！	3	9						7				16	乳幼児クラブが行われない夏休み期間中に乳幼児親子を対象としたイベントを開催する。おはなしひろば、さかなつりごっこ、センサリーバッグ作りと内容を変え、家族での参加を呼びかけた。	全体的に参加者の月齢が低く、内容を対象年齢に即したものにしていく必要がある。3回とも参加人数が少なかった。新型コロナウイルス感染症の影響か広報不足か、内容と共に要因を検討する必要がある。
		合　計	120	615	0	0	0		0	607			0	1222		

(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受理及び相談経路	件数		相談内容	件数	つないだ機関等	件数
	乳児 幼児 小1～3年（自由来館） 小1～3年（学童） 小4～6年（自由来館） 小4～6年（学童） 中学生 高校生		児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 ｛　｝			健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 ｛　｝		児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他｛　｝	
	件数　計	0	－			－	0	－	0

(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活動内容	育成・支援内容	成果と課題

推進活動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活動内容	成果と課題
		「京都市家庭ごみ有料指定袋無料引換券」の引換	17	京都市家庭ごみ有料指定袋無料引換券を持って、引き換えに来られた保護者に児童館ニュース等を配付し、児童館の利用促進につなげる。	児童館の利用促進というよりは、常の利用者が身近なところでごみ袋がもらえる場となっている。

※注　基本活動は，指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動　②乳幼児の広場活動]（２）家族参加を促す活動に分類して記入すること。

（　令和 4　）年度　児童館事業年間活動報告書　（07 京都市吉田　）児童館

地域福祉促進機能

基本活動

(1)地域住民との交流を促進する活動

活動名	実施回数	主催	参加人数 乳幼児	小1～3年 自由来館	小1～3年 学童クラブ	小4～6年 自由来館	小4～6年 学童クラブ	中高生	大人	合計	連携団体	成果と課題
左京・東山児童館学童保育所まつり2022		左京・東山児童館学童保育所まつり実行委員会								0	左京区各種団体	新型コロナウイルスのため、引率はしなかった。
キャンプ実行委員会		吉田児童館キャンプ実行委員会								0	学童クラブ保護者会	新型コロナウイルスのため中止。
キャンプ説明会		吉田児童館キャンプ実行委員会								0	学童クラブ保護者会	新型コロナウイルスのため中止。
吉田児童館キャンプ		吉田児童館キャンプ実行委員会								0	学童クラブ保護者会	新型コロナウイルスのため中止。
吉田区民夏まつり		吉田区民夏まつり実行委員会								0	地域各種団体	新型コロナウイルスのため中止。
大判左京かるた大会	1	左京朝カフェ世代間交流グループ		2		2				4	左京朝カフェ世代間交流グループ	手作りのA3サイズの大判かるたを楽しみながら左京区にある施設や寺院などを知るきっかけとなった。
高齢者ふれあい福祉大会		吉田学区社協								0	地域各種団体	新型コロナウイルスのため中止。
左京南部親子スマイルひろば	1	親子スマイルひろば実行委員会	20	1	1				18	40	左京南部児童館・学童保育所	第四錦林小学校にて実施。吉田学区の小学校で実施されたため、普段児童館を利用されている方がたくさん参加してくれた。
高校生とミニおまつりであそぼう！	1	京都精華学園高等学校	8		1				7	16	京都精華学園高等学校	京都精華学園高等学校で実施。参加人数が少なかったが、乳幼児親子と高校生との良い交流となった。
吉田児童館フェス実行委員会	0	吉田児童館フェス実行委員会								0		新型コロナウイルスのため中止。
吉田児童館フェス2022	1	吉田児童館	24	35	1	11	0		37	108	学童クラブ保護者会	3年ぶりに実施。飲食コーナーは中止とし、あそびコーナーを3部制で実施した。保護者の方にお手伝い依頼をし、有志の方とコーナー展開を行った。
すくすくサロン	9	吉田社会福祉協議会	45						44	89	吉田社会福祉協議会	地域の交流の場となった。
合計	13	ー	52	38	3	13	0	0	62	257		

(2)ボランティア活動の推進

活動内容	活動人数 中高生	大学生	大人	合計	成果と課題
あそびのボランティア				0	例年ご高齢の方の参加が多く、新型コロナウイルスの影響で参加を自粛していただいた。
合計	0	0	0	0	

(3)地域との連携を推進する活動

連携団体等	連携内容	成果と課題
吉田社会福祉協議会	吉田子育て支援ネットワークに参加。	吉田子育て支援ネットワークを3回実施し、近況報告や情報交換をすることができた。昨年は、新型コロナウイルス感染症防止のため、書面上のみとなったが、対面で行うことができ、より深く情報交換をすることができた。
民生児童委員（主任児童委員）	すくすくサロンへの参加。乳幼児クラブでの交流。吉田子育て支援ネットワークに参加。	
赤い実保育園	毎月、児童館ニュースを配布し、児童館事業を知ってもらう。吉田子育て支援ネットワークに参加。	
風の子保育園		
ペスタロッチ保育園		
あおぞら保育園		
第四錦林小学校	児童館ニュースの全児童配布。運動会・学習発表会の鑑賞。放課後まなび教室との連携。小学校のクラス担任と学童クラブ担任との懇談。吉田子育て支援ネットワークに参加。	
吉田幼稚園	左京東山児童館学童保育所まつりや、吉田児童館フェスのチラシ、ポスターの掲示を依頼。吉田子育て支援ネットワークに参加。	
左京子どもはぐくみ室	児童館ニュースの掲示と配布。支援センターが発行する情報誌の配布。	どの団体とも、児童館のＰＲをしながら、情報交換と相対理解を深め、協力を得られているが、新型コロナウイルスの影響で例年通りの活動は行うことができなかった。
左京保健センター	児童館ニュースの掲示と配布。	
養正保育所	子育て支援ステーション拡充事業所である保育所との連携。	
吉田自治連合会	児童館ニュースの町内回覧。	
京都ファミリーハウス	毎月、児童館ニュースを配布し、児童館事業を知ってもらう。	
左京消防署	児童館の避難訓練にて指導をしていただく。	
川端警察署	幼児クラブセーフティ教室に協力いただく。小学生対象の防犯・交通安全教室は新型コロナウイルスの影響で中止する。	
京都精華学園高等学校	幼児教育を選択している高校生が、乳幼児のふれあう機会を持つ。	新型コロナウイルスの影響で1回のみとなったが、乳幼児親子との交流をもつことができた。
近衛中学校	中高生向け取組のチラシ配布及びポスター掲示依頼。中学生と乳幼児のふれあう機会を持つ。	新型コロナウイルスの影響で直接ふれあう機会はもてなかった。

（　令和　4　）年度　　児　童　館　事　業　年　間　活　動　報　告　書　　（07　京都市吉田　　）児　童　館

地域福祉促進機能	基本活動	(4)児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人	会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
			吉田みまもり隊		自治連合会・各種団体等	自治連合会	日常の組織活動の中で、子どもたちへの目配りを行う。	職員もみまもり隊に加入し、地域の子どもたちの安全に目を配る。
	推進活動	(5)地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使　用　目　的	提供先（団体・機関等）	成果と課題	
			育成室、遊戯室		手話練習	吉田民生児童委員会	新型コロナウイルスのため中止	
			育成室		役員会・各実行委員会等会議	学童クラブ保護者会	新型コロナウイルスのため中止	
			ホール		すくすくサロン	吉田社会福祉協議会	各団体の皆さんに来てもらい、顔を知ることができ、良好な関係を築くことができている。	
		(6)地域調査活動	調査名	調査目的		調査主体	調査方法	成果と課題
			児童館利用者アンケート	①利用者ニーズの把握 ②開かれた児童館づくりを実践できる職員の育成。 ③市社協が運営する児童館であることの周知。 ④アンケート結果を受けての事業の改善、充実。	児童館利用の小学生 児童館利用の中高生 児童館利用の保護者	京都市社会福祉協議会	・その場での記入、または、持ち帰って記入・回収	ほとんどの子どもたちが友だちと楽しく遊べて楽しいという意見が多く得られた。しかし、学童人数の増加で、ゆっくりできないという意見も多く、環境整備や遊び方の工夫が必要である。
			はとぽっぽクラブアンケート	次年度の運営参考	各乳幼児クラブ参加者	児童館	・クラブ終了時に記入・回収	乳幼児クラブに登録されている保護者から感想・要望を聞くことができた。
			なかよしだクラブアンケート					
			ぴよぴよクラブアンケート					

（　令和　4　）年度　児　童　館　事　業　年　間　活　動　報　告　書　（07　京都市吉田　）児　童　館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広報活動	児童館の利用案内	随時	利用者	来館受付に常備し、来館者に配付	児童館の案内	初めて来館する方やボランティアの方などへの説明用に活用できた。
	児童館ニュース	月1回	地域住民	地域委員を通じての回覧および館前掲示	児童館の案内・月の行事のお知らせ	町内回覧および小学校の生徒全員に配付することにより、多くの方に児童館ニュースが見てもらえている。
			第四錦林小学校全世帯	小学校を通じて全世帯に配付		
			児童館利用者	児童館入口にて設置し、取ってもらう		
			養正保育所	各施設に設置してもらう		
			朱い実保育園・風の子保育園			
			ペスタロッチ保育園			
			あおぞら保育園			
			左京子どもはぐくみ室			
			左京保健福祉センター			
			民生児童委員	直接配付		
			京都ファミリーハウス			
			乳幼児保護者	民生児童委員を通じて配付		
	はとぽっぽクラブだより	月1回	はとぽっぽクラブの保護者	クラブ内全員配付	行事のお知らせ・歌、手あそびの紹介	各クラブの予定や連絡に活用できた。ぴよぴよだよりは発行回数を増やした。
	ぴよぴよクラブだより	2か月に1回	ぴよぴよクラブの保護者	クラブ内随時配付		
	はとぽっぽクラブ案内	随時	はとぽっぽクラブ登録希望者	直接配付	はとぽっぽクラブの案内説明	登録を希望する方に渡し、説明を行うことができた。
	なんでもクラブ案内	随時	なんでもクラブ登録希望者	登録希望者に直接配付	クラブの内容説明	登録希望者と保護者に内容を知ってもらうことができた。
	中高生GUクラブ案内	1回	近衛中学校全生徒	中学校を通じて全員配付	行事案内	行事の案内を通じて、児童館の活動を知ってもらうことができた。
	卓球クラブ案内	随時	登録希望者	児童館内に掲示		
	きりえクラブ案内	随時	登録希望者	児童館内に掲示		
	乳幼児さん、あそびにおいでよ	1回	地域住民	児童館前に掲示		
			乳幼児保護者	来館者に告知・配付		